

STAGE+を楽しむ(97)(HP 収載)

—アリス=紗良・オット—

1. 始めに

前報(96)に引き続き、STAGE+のアリス=紗良・オットのアルバムの試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、アリス=紗良・オットのアルバムを選びました。

アリス=紗良・オット(ピアノ)

フランチェスコ・トリストターノ イン・ザ・ビギニング・ワズ

フレデリック・ショパン 前奏曲集 作品 28

第1番 ハ長調 *Agitato*

第2番 イ短調 *Lento*

第3番 ト長調 *Vivace*

第4番 ホ短調 *Largo*

ジェルジ・リゲティ ムジカ・リチェルカータ

第1曲: *Sostenuto. Misurato. Prestissimo*

フレデリック・ショパン 前奏曲集 作品 28

第5番 ニ長調 *Allegro molto*

第6番 ロ短調 *Lento assai*

第7番 イ長調 *Andantino*

第8番 嬰へ短調 *Molto agitato*

第9番 ホ長調 *Largo*

ニーノ・ロータ ワルツ

フレデリック・ショパン 前奏曲集 作品 28

第10番 嬰ハ短調 *Allegro molto*

第11番 ロ長調 *Vivace*

第12番 嬰ト短調 *Presto*

第13番 嬰へ長調 *Lento*

第14番 変ホ短調 *Allegro*

第15番 変ニ長調 *Sostenuto*

チリー・ゴンザレス 前奏曲 嬰ハ長調

フレデリック・ショパン 前奏曲集 作品 28

第 16 番 変ロ短調 Presto con fuoco

第 17 番 変イ長調 Allegretto

第 18 番 ヘ短調 Allegro molto

武満徹 リタニ -マイケル・ヴァイナーの追憶に-

第 1 曲: Adagio

フレデリック・ショパン 前奏曲集 作品 28

第 19 番 変ホ長調 Vivace

第 20 番 ハ短調 Largo

アルヴォ・ペルト アリーナのために

フレデリック・ショパン 前奏曲集 作品 28

第 21 番 変ロ長調 Cantabile

第 22 番 ト短調 Molto agitato

第 23 番 ヘ長調 Moderato

第 24 番 ニ短調 Allegro appassionato

アリス=紗良・オット ララバイ・トゥ・エターニティ

ヨハン・セバスティアン・バッハ

The Well-Tempered Clavier / Book 1, BWV 846-869

/ Prelude & Fugue in C Major, BWV 846 I. Prelude (Grand Piano)

ジョン・フィールド Prelude in C Minor (Grand Piano)

ジョン・フィールド Largo in C Minor (Grand Piano)

フレデリック・ショパン Prelude in A-Flat Major, KK IVb/7

フレデリック・ショパン Prelude in C-Sharp Minor, Op. 45

チリー・ゴンザレス Contretemps

ヴァレンティン・シルヴェストロフ Naive Music

No. 6, Prelude

ヴァレンティン・シルヴェストロフ Distant Music

No. 3, Prelude 04:52

ジョン・フィールド

Prelude in C Minor (Upright Piano)

Largo in C Minor (Upright Piano)

ヨハン・セバスティアン・バッハ

The Well-Tempered Clavier / Book 1, BWV 846-869 / Prelude & Fugue in C

Major, BWV 846 I. Prelude (Upright Piano)



3. 試聴の経過

今回も LAN アキュライザーをスイッチングハブから PC への LAN ケーブルに装着して聴いていきます。

お馴染みのショパンの前奏曲 1 番から 24 番の間に小品が挿入されているという構成のアルバムです。

挿入されている曲でお馴染みのものは、ショパンの **Prelude** が 2 曲とバッハの平均律ピアノ曲集からの 1 曲です。平均律ピアノ曲集からの 1 曲はグランドピアノとアップライトピアノの両方で演奏されていますが、音の違いも明確に区別できます。アリス=紗良・オットの演奏は、どの曲も、取り分けショパンは、繊細で詩情に富んだ演奏です。ショパン以外の曲では、鋭いタッチも見せてくれます。

4. まとめ

LAN アキュライザーの効果により、アリス=紗良・オットのショパンの演奏は、繊細で詩情に富んだ演奏であり、その他では鋭いタッチも見せてくれることが的確に把握できました。

以上